

# 「MILK●JAPAN inほうふ」 開催報告（山口県酪農青年女性会議）

6月17日（日）、防府市の防府天満宮前にある「まちの駅 うめてらす」にて「MILK●JAPAN in ほうふ」を開催しました。（主催：山口県酪農青年女性会議・山口県酪農乳業協会、協賛：防府酪農農業協同組合）

全国酪農青年女性会議では、6月の牛乳月間に「父の日に乳を贈ろう！」をキャッチフレーズに活動を行っています。ロビーで行われた開会セレモニーでは、中村防府副市長へ牛乳を贈り、一般の2組の親子も子どもから父親へ「お父さん、いつもありがとう」と牛乳を手渡しました。微笑ましい光景に会場からは暖かい拍手が起こっていました。



その後、特設ブースにて、牛乳の無料配布・試飲、ミルク鍋・牛乳もちの試食を行い、皆さんに県産牛乳をPRしました。会場には牛の着ぐるみも登場し、親子連れと一緒に写真を撮っていました。搾乳キットのブースでは、子供たちが疑似搾乳体験をしながら、母親の皆さんが「牛の乳は何本あるのか」「牛は何年くらい搾乳できるのか」など牛について質問をされる方も多かったです。



午後1時から行った「牛乳早飲みレース」では子ども・女性・男性の部に分かれて200ccの瓶牛乳をストローで飲み干す熱い戦いが繰り広げられ、防府酪農農協の渡辺課長の名司会ぶりもあり、観客も含め大変盛り上がりしました。

今回のような生産者と消費者の交流の場を通じて、酪農青年女性会議やMILK●JAPANの活動紹介もでき、地域の酪農への理解に少しでもつながればと思います。また、今後も県内酪農家が協力して絆を深めていける活動を行っていきたく思いますのでご協力をお願いします。